

(様式2)

健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 中播磨健康福祉事務所

1 食育推進体制の整備

食育推進課題	<p>当所管内は高齢化率が県平均より高く（市川町38.7%、福崎町28.1%、神河町38.5%、R3）、また、平均寿命と健康寿命の差は、県平均より高い町もあり（市川町:男1.26 女2.72、福崎町:男1.47 女3.54、神河町:男1.62 女3.24、H27）、高齢者の低栄養対策の重要性が見込まれる。しかし、各町で実施されている介護予防事業（地域支援事業）は、運動・社会参加に焦点をあてた集いの場での体操が中心となっており、栄養対策は十分には行われていない。</p> <p>高齢者世帯では、管内の地理的条件や交通条件も要素となり多様な食材を購入しにくい状況がある中、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛等の経験により、新しい生活様式に合わせた食育推進が求められている。</p> <p>また、地域において高齢者の多様な暮らし方を支援するため、医療・介護・在宅の食支援における連携体制が求められる。</p>
今年度の推進方策	多様な暮らし方を支援するため、行政と地域の食育関係機関が連携・協力しながら、高齢者の低栄養・フレイル対策を展開する。
成果	<ul style="list-style-type: none">・食育実践活動を通して低栄養・フレイル対策についての理解を促し、地域の食育関係機関の資質向上を図ることができた。・管内の低栄養・フレイル対策における課題を関係機関で共有することができた。・管内病院・施設間で一貫した食支援を行うためのツールを作成できた。 <p>*H29～R1年度は若い世代、R2～3年度は高齢世代を対象に事業を実施した。</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none">・栄養指導に係る連携ツールの医療・介護・在宅への活用の充実を図る。・引き続き、管内関係機関の連携体制の強化を図る。 <p>*住民が一生を通じた健康的な生活が確立できるよう、関係機関が連携しながら、地域の特色に合わせた食育を展開する。</p>

2 会議の開催状況

実施日時	令和4年3月15日（火）13:30～15:30
参集者 (団体数 及び人数)	11機関・14人
協議内容	(1) 令和2・3年度実践活動の報告 (2) 各機関の取組み報告・意見交換
今後の方策	引き続き、地域課題解決に向け各機関が連携した取組みを進める。

※会議の議事録、参集者名簿を添付すること。

3 食育実践活動の結果

テーマ	地域全体で取り組む低栄養・フレイル対策		
対象及び参加者数	① 神崎郡いずみ会員等 42人 ② 神崎郡在住の高齢者 8人 ③ 神崎郡内の医療介護関係者		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	10月7日（木） 14:00～16:00 市川町文化センター	①いずみ会等を対象とした研修会 実践発表 「フレイル対策事業の取組み報告」 講話 「感染症対策でより明確になった 身体活動の取組み」	（講師） （公社）兵庫県歯科衛生士会 中播磨支部 支部長 山口 恵 氏 （公社）兵庫県栄養士会 塚本 眞弓 氏 健康運動指導士 亀沢 轍郎 氏 （スタッフ） 健康福祉事務所
	10月15日（金） 9:30～11:30 中播磨健康福祉事務所	②地域住民を対象とした健康教育 ・「お口のリハビリ」 ・「栄養のおはなし」 ・「歯科保健のおはなし」 ・個別相談会	神飾なぐさ会 健康福祉事務所
10月～3月	③栄養指導に係る連携ツールの 作成・周知 ・ワーキング会議 ・各種研修会での周知	神崎郡在宅医療・介護 支援センター かみひめ栄養士会病 院・福祉栄養士研修会 健康福祉事務所	
成 果	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内で食生活改善活動を行ういずみ会員が低栄養・フレイルについて理解を深めることができた。 管内の医療・介護連携を支える専門職が低栄養・フレイル対策の必要性及び具体的な支援について考えることができた。 管内病院・施設間における食事情報の提供についてツールを作成し、使用を開始することができた。 <p>【評価指標と目標値及び達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康ひょうご21県民運動推進員研修会（いずみ会等対象）アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・実践報告の理解度・・・「よくわかった」68.1%、「ふつう」31.9% ・参加者の感想 「10の食品点検表を明日から取り入れたい」「たのしく分かりやすかった」 「家族に伝えたい内容だった」など ○栄養指導に係る連携ツールについて <ul style="list-style-type: none"> ・使用中の施設数・・・13施設（医療機関2、福祉施設11） 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・管内の低栄養・フレイル対策の推進と継続 ・栄養指導連携ツール使用体制の確保 		

※プログラムや内容がわかる資料を抜粋し添付すること。

令和3年度 健やか食育プロジェクト事業 ～高齢者の低栄養・フレイル対策～

～今年度の推進方策～

多様な暮らし方を支援するため、行政と地域の食育関係機関が連携・協力しながら、高齢者の低栄養・フレイル対策を展開しました。

いずみ会等を対象とした研修会

- 日時：10月7日（木）14:00～16:00
- 場所：市川町文化センター コミュニティホール
- 対象：神崎郡いずみ会員等
- 内容：①実践報告「フレイル対策事業の取り組み報告」
(公社)兵庫県歯科衛生士会中播磨支部 支部長 山口 恵 氏
(公社)兵庫県栄養士会 塚本 眞弓 氏
②説明「たばこと COPD」
③講演「感染症対策でより明確になった身体活動の取り組み」
講師 健康運動指導士 亀沢 轍郎 氏
- 共催：健康ひょうご 21 県民運動中播磨会議

体を動かしながら楽しく
食のこと・歯のこと・運動のこと
について学びました。



地域住民を対象とした健康教育

- 日時：10月13日（水）14:00～15:30
- 場所：中播磨健康福祉事務所 大会議室
- 対象：神崎郡在住の高齢者
- 内容：①講話
 - ・「お口のリハビリ」
 - ・「栄養のおはなし」
 - ・「歯科保健のおはなし」
 ②個別相談会
- 共催：神飾なぐさ会



栄養指導に係る連携ツール

- 時期：令和3年10月～令和4年3月
- 実施主体：かみひめ栄養士会病院・福祉研究会 代表施設
中播磨健康福祉事務所

項目	名称	特徴	目的	効果	備考	備考	備考
学習 ツール (冊子)	嚥下指導用紙	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)
	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表
食事 写真 (冊子)	嚥下指導用紙	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)
	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表
食生活の 改善ツール	嚥下指導用紙	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)	嚥下指導用紙(1)・嚥下指導用紙(2)
	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表	食事形態一覧表



◎栄養指導連携ツール「食事形態一覧表」とは・・・

医療・福祉施設の給食は、食べる人の噛む力や飲み込む力に合わせた食形態で食事が提供されていますが、その形態の調理方法や呼び方が施設ごとに異なります。各施設の食事形態とその呼び方を比較基準した一覧表を作成し、医療・在宅介護で一貫した栄養・食生活支援を行うことを目指すものです。

「食事形態一覧表」は
兵庫県 HP の
中播磨県民センターページ
からダウンロードできます。

栄養指導連携ツール (かみひめ栄養士会・中播磨健康福祉事務所)

かみひめ栄養士会病院・福祉研究会と兵庫県中播磨健康福祉事務所(塩崎保健所)では、医療・福祉・在宅それぞれの一貫した栄養指導が行えるようにするため、食形態(食物の置き・性状、大きさ等を表わす用語)について、病院や施設間で同じ理解と認識ができる仕組みとして連携ツールを作成しました。このツールは随時更新します。

栄養指導連携ツール「食事形態一覧表」(資料更新日 2021.10.25)

※1 印刷される方はこちらからお願いします。(PDF: 274KB)